

平成29年度 農山漁村振興交付金(山村活性化対策) 事業実施主体 評価結果

1. 事業評価の実施

平成29年度に実施された農山漁村振興交付金(山村活性化対策)の事業について、「農山漁村振興交付金実施要領」(平成28年4月1日付け27農振第2326号農林水産省農村振興局長通知)別紙3の第7の1の規定に基づき、評価を行ったので、その結果を公表する。

2. 評価結果

都道府県	市町村	事業実施主体名	事業実施段階			評価	評価コメント
			H29	H30	H31		
岡山県	鏡野町	鏡野町	●	○	□	B	平成29年度については、概ね計画どおりの目標が達成できている。しかし、法人の設立に向けた取り組みなどを加速させる必要がある。

(注1) 「事業実施段階」の凡例: ○…交付対象年度(計画) ●…交付対象年度(実施済) □…目標年度(計画) ■…目標年度(実施済)

(注2) 「評価」の区分: A…優良 B…良好 C…低調

3. 第三者の意見聴取

農山漁村振興交付金実施要領別紙3の第7の1の規定に基づき、第三者である 人見 哲子 から評価に当たり意見の聴取を行った。第三者及び意見聴取の概要は以下のとおり。

【第三者】

美作大学 生活科学部 食物学科 准教授 人見 哲子

【意見聴取の概要】

原木なめこの生育不良により当初の計画通りに事業が進められなかったが、加工食品の開発等今後の事業展開を見据えた取り組みを行っており、計画年度の目標は概ね達成できている。しかしながら、計画終了後の事業体制の構築に向けた取り組みを本格化させること、より高い目標の達成に向け、平成29年度のマーケティング結果を踏まえて軌道修正を行うなど更に計画をブラッシュアップし取り組むことが必要である。